

庄原市斎場再編整備計画 vol.3

策定



市民生活課市民生活係 ☎ 0824-73-1154

先月号で「斎場の再編」をお知らせしました。今回は「庄原市斎場の整備概要」をお伝えします。

平成30年度中の完成を目指す

庄原市斎場は建設から40年余りが過ぎ、老朽化が著しいため早期に建て替えることが必要なことから、平成30年度中の完成を目指し整備を進めていきます。

整備スケジュール

平成26年度 建物基本設計・造成設計・用地測量・路線測量
平成27年度 建物実施設計・用地買収
平成28年度 造成工事
平成29年度～30年度 建物建築工事、火葬炉工事

整備概要

○建設地 庄原市一木町（現所在地） ○敷地面積 約7,500㎡ ○建物面積 約1,800㎡

○施設内容

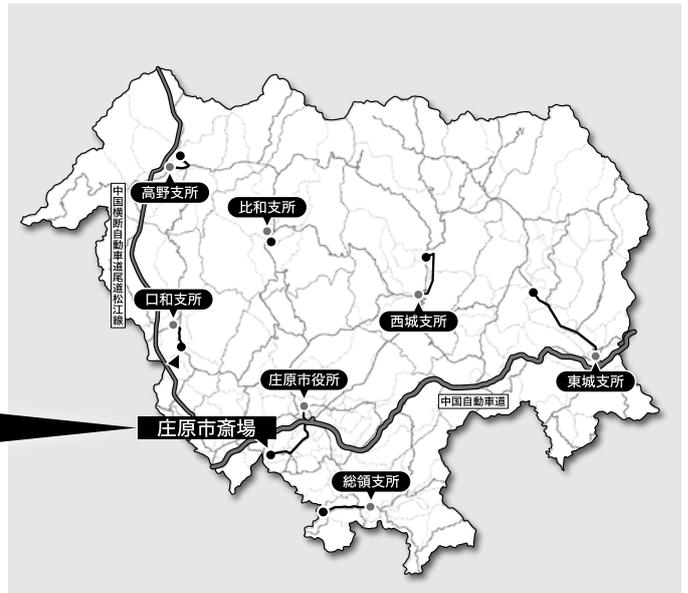
「火葬部門」：告別、火葬、収骨を行うところ。火葬炉3基・告別室2室・収骨室2室を整備

「待合部門」：会葬者が収骨までの間を過ごし、食事などが行えるところ。40人程度収容の待合個室3室を整備

「式場部門」：通夜、告別式などを行うところ。80人程度収容の式場1室・40人程度収容の遺族控室兼通夜室1室を整備。

整備の基本理念

利用者が安心して火葬を行うことができる火葬炉機能を持ち、待合室や式場を併設することで利用者のニーズに応じた心穏やかに過ごせる新庄原市斎場を整備する。



●現在作成中の基本設計が完了しましたら、概要について詳しくお知らせします。